

# 明日から役立つ！！OTのための運動器治療学

## —実技講習会—

### 趣 旨

OTのための運動器治療学として、これまでの講習会では運動生理学、病態運動学、加えて可動域制限や痛みに関する基礎知識を獲得することを目的として、講義を中心に開催してきました。今回は運動器疾患を中心として、医療、介護領域でOTが直面する治療場面を想定し、運動療法の実際について実技講習会を開催いたします。

#### 1. 日 時

平成23年11月5日（土）9：00～17：50（受付 8：30）

平成23年11月6日（日）9：00～16：20

#### 2. 開催場所

東京会場 東京工科大学 蒲田キャンパス（東京都大田区西蒲田5-23-22）  
12号館 6F

#### 3. 講 師

中山 彰一先生（福岡リハビリテーション専門学校校長）

鈴木 重行先生（名古屋大学医学部保健学科教授）

浅井 友詞先生（日本福祉大学健康科学部教授）

#### 4. 日程と実技内容

1日目・・・11月5日（土）

9：00～10：30 肩関節・手関節の運動療法（浅井 友詞先生）

##### 【講義内容】

肩関節周囲炎・橈骨遠位端骨折を中心に病態把握から実際の運動療法を習得する。

10：30～12：00 前庭障害、頸部障害によるめまいと平衡障害に対する運動療法（浅井 友詞先生）

##### 【講義内容】

上位頸椎を中心に頸部の構造と正常な動きを学び、頸部からの情報と前庭、眼球運動の関係を理解する。そして、感覚器からの情報を統合し、平衡機能改善のための運動療法を習得する。

12：50～14：20 高齢者身体機能の簡易的評価法の実際と施設での運動療法（浅井 友詞先生）

##### 【講義内容】

臨床の場で比較的容易に高齢者の身体機能を評価する方法を学び、具体的な運動療法を習得する。

14：30～16：00 基礎的な関節可動域訓練、機能訓練の実際と応用（中山 彰一先生）

##### 【講義内容】

上肢、下肢、体幹の基礎的ROM訓練と代表的運動器疾患への応用を学ぶと共に、臥位・座位・立位・歩行等の機能動作向上のための機能訓練を習得する。

16:00~17:30 基礎的な筋力維持・強化トレーニングの実際と応用 (中山 彰一先生)

【講義内容】

四肢の筋力低下予防・維持・強化のための筋力トレーニングと代表的運動器疾患（上肢・下肢・体幹）への応用を学ぶと共に、筋力マシンに依存しない応用法を習得する。

2日目・・・11月6日（日）

9:00~10:30 基礎的な姿勢制御・バランストレーニングの実際と応用 (中山 彰一先生)

【講義内容】

座位・立ち上がり・立位・歩行等に必要な姿勢制御機能向上のトレーニングと代表的疾患への応用を学ぶと共に、姿勢を乱す外乱刺激への対応等を習得する。

10:40~12:10 ランドマーク触診と筋触診の基礎演習 (鈴木 重行先生)

【講義内容】

軟部組織を触診する際の基本事項を学ぶと共に、頸部、肩甲帯および骨盤周囲のランドマークの触診、さらには筋触診の初歩的技能を習得する。

13:10~14:40 頸部・肩甲帯の筋触診と ID ストレッチング演習 (鈴木 重行先生)

【講義内容】

臨床で多く遭遇する運動器疾患を想定し、デモンストレーションを交えながら、頸部・肩甲帯に係る筋群の触診と ID ストレッチングを習得する。

14:50~16:20 骨盤周囲の筋触診と ID ストレッチング演習 (鈴木 重行先生)

【講義内容】

臨床で多く遭遇する運動器疾患を想定し、デモンストレーションを交えながら、骨盤周囲に係る筋群の触診と ID ストレッチングを習得する。

※両日とも実技講習となりますので、動きやすい服装にてお越し頂くか、またはご持参下さい。

5. 参加費用

20,000 円 ※お申し込み後、2 週間以内にお振込み下さい。振込先はお申し込みを受け付け次第、メールにてご連絡致します。

6. お申し込み

QR コード、入力フォームよりお申し込み下さい。もしくは、株式会社 太清の HP (<http://www.taisei-ms.com>) からもお申し込みができます。

お問い合わせ先（日本ペインリリース研究会 事務局）

株式会社 太 清 （タイセイ） 担当 宮島 真理（ミヤジマ マリ）

〒457-0026 愛知県名古屋市南区見晴町 8-1

TEL 052-819-0757 FAX 052-821-8441

E-mail [mari@taisei-ms.com](mailto:mari@taisei-ms.com) HP : <http://www.taisei-ms.com>

